**3年生　ここがポイント！！　各教科の学習法　西和中**

　今年は、受験生ということで学習の仕方についていろいろ悩んでいる人も多いのではないかと思います。学習における大切なポイントを各教科の先生方にまとめていただきましたので、ここに紹介します。先生方のアドバイスを参考にして学習してください。

　よく読んで、今後の学習に役立ててほしいと思います。

**１，国 語**

モットー（**面倒がらないこと　　　あきらめないこと　　最後まで続けること**）

|  |
| --- |
| （1）文章を数多く読んで慣れ親しもう。（新聞、随筆、短編小説など）（2）長文問題に取り組もう。（文章は必ず読んでから設問に答えること）（3）文法と漢字は、国語の中で唯一、速効性のある分野です。 |

夏休みには・・・・・・

　長い休み中、毎日続けられるものを考えていきましょう。内容は、自分の弱点を見すえて何でも結構です。例えば、漢字、文法の復習、長文問題集、新聞のコラム（天声人語・余録など）を切りぬき、感想を書く、要点をまとめるなど、とにかく毎日続けましょう。

**２，社 会**

（1）教科書をよく読み、ノートを見直し、内容を理解できているかどうか確かめましょう。また、必要に応じて地図帳や、参考書等もあれば活用しましょう。

|  |
| --- |
|  ・教科書にのっている地図やグラフ、統計、史料、年表、写真などにもよく注意する。 ・重要な語句を覚える。（教科書の太字の語句やノート、参考書、プリントなどによく出てくる語句） ・自分でまとめてみる。地図や年表などを作り、自分でいろいろ記入してみてもよい。 |

（2）教科書の内容が理解できたら、１・２年生のときに配布したプリント類やテスト問題

もやり直しましょう。読む、見るだけでなく、書くことも大切。

（3）問題集などに取り組んでみましょう

**３，数 学**

**（1）ノート活用**

　ノートは、自分の学習の記録です。授業中に板書された内容はもちろん、先生の話す内容で大切だと思ったことは、必ずメモするようにしましょう。途中の計算などを机の上に走り書きしている人をよく見かけますが、数学では、特にその思考の過程が大切なのです。どんなささいな計算もノートに書きましょう。また、間違っても消しゴムで消さずに残しておくこと。赤ペンで、斜線でも引いて横に正答を書いておくと、よく対比できて自分がどこでミスしたかよくわかり、二度と同じミスをしなくなります。ノートをしっかり活用して、自分だけの参考書を作りあげてください。

**（2）自分で解く**

　簡単な計算問題も、難しそうな文章題も、とにかく自分で解きましょう。例えば簡単な計算でも軽んじていると、思わぬ計算ミスをしたりします。何度も練習して計算に習熟しておくことが大切です．また、難しい問題に挑戦するときは、まず何度も繰り返して問題を読むこと。必要に応じて、図や表を書いてみると、解法の糸口が得られます。安易に教科書ガイドを丸写ししたり、友達のノートを見せてもらっても、何の効果もありません。自分で問題を整理し、どこがわからないのかを知って先生に質問して解けるようにしましょう。

**（3）徹底的に質問する**

　数学は積み重ねの教科です。一箇所でつまづくと、どんどん雪ダルマ式にわからなくなってきます。少しでもわからないところ、疑問に思うことは放っておかずに、その日のうちに質問し、解決しておきましょう。

**４，理 科**

　理科の内容にはいろいろな分野があります。まず、自分の一番好きな領域、好きな単元を徹底的にやってみましょう。そして、その自信を他の領域にも広げていきましょう。

**（1）教科書の実験・観察の図をしっかりと**

　どのテストでも教科書の内容を基準に出題されます。もう一度、教科書に戻りチェックしよう。実験や観察の図・写真・グラフ等、必ず類似したものが出題されます。一つ一つの図や写真・グラフ等から、どのような器具や薬品を使い、何をどのように調べ、観察したのか。また、その結果、どのようなことが分かったのかを確認していくことが大切です。

**（2）公式や法則を使いこなそう**

　いくつかの大切な公式や法則を学習してきました。ただ単に丸暗記するのは無意味です。それを使った問題を紙に書いてやってみることが重要です。まだ理解が十分でない公式や用語の意味、解答を見てもできない問題は、そのままにしないで先生や友達に聞いておきましょう。

**（3）問題集で再チェック**

　教科書の内容を理解し、まとめるだけでは十分とは言えません。同時に、問題集を使って、できるだけ多くの問題を解いていきましょう。学習した内容に関連する問題を解くことができて、はじめて本当の力となるのです。テストの問題でも、問い方に多少の違いはあっても、そんなに違った問題はありません。今までやった問題集、学校での定期テスト等の中で、分からなかった問題、間違った問題をピックアップし、完璧に１・２年生で学習した範囲をもう一冊、問題集でやりこなしましょう。できるだけ、多くの問題をやっておくことが大切です。

**５，英 語**

　英語の学習は、毎日続けることが大切です。リスニング対策として、テレビ・ラジオの「英語講座」（基礎英語など）を利用するといいでしょう。最初は、何を言っているか、わからないと思います。でも、とにかく毎日続けていると、だんだん耳が慣れてきます。

　授業中も大きな声で発音しましょう。１・２・３年と学年が上がるにつれて、声が小さくなってきます。恥ずかしがらないで、英語のイントネーション、リズムを全身で覚えるつもりで頑張ってください。

　単語や英文を**読めて意味がわかるように！次に英語で書けるように**努力しましょう。

　英和辞典は、みんな持っていると思います。しっかり使っているでしょうか？　いつも手元に置き、すぐに使えるようにしておきましょう。

単語を引いたついでに、例文などもしっかり見て、語法も覚えていきましょう。

文法も大切です。問題集などをよく読んで、練習問題に取り組んでいきましょう。単語も英文も書いて覚えていくことが大切です。「おもしろくない、わからない！」と思っている人もいると思いますが、自分の視野を広くし、これからの国際人になっていくためにも頑張りましょう。

　英語を勉強すると、国語の力もつきます。頑張りましょう。